

「エコ・ハウスたかねざわ」学習プログラム		分野	自然と遊ぶ	プログラム No	自然 1
対象	低学年で可能	場所	教室内	所要時間	80分程度
プログラム名	MY(マイ)リースづくり				
<p><プログラムの目的>(学習のねらい)</p> <p>○木のつるやいらなくなったダンボール、木の実などを利用して、楽しい飾り作ることによって、自然の恵みとリサイクルを体験する。(低学年)</p> <p>リースづくりはクリスマス頃に盛んに作られますが、授業で行うこのリースづくりはぜひ下記のことを児童に伝えて行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自然の恵み」: つるや木の実等、自然からたくさんのもをいただくことができることを実感する。 ・「リユース」: いらなくなったダンボール、地面に落ちた松ぼっくり等の木の実、ドライフラワー化した花等、見捨てられそうなものを再使用することの意味を知る。 ・「自然とのつきあい方」: 自然からの恵みをいただく際に大切なことは、取りすぎないことが大切です。一杯取ってきて、使わない分をたくさん捨ててしまわないように指導してください。 					

【MY(マイ)リースづくり】

<事前に準備するもの>

- 木のつる
- 壁土
- ダンボール
- 木の実等の飾りになるもの
- はさみ
- ペンチ
- えんぴつ
- へらなど壁土を塗るもの



<リースづくりの手順>



①木のつるを巻いてリース本体を作ります。



②ダンボールにリースの大きさに沿ってえんぴつで印をつけます。



③印に沿ってダンボールを切ります。



④切ったダンボールをリースの表面からはめ込みます。(余分な部分は切り取ります)



⑤裏面はハリガネを通して補強します。



⑥粉末の壁材に水を入れて柔をらかくませます。(耳たぶ程度)



⑦表面に壁土をたっぷり塗ります。(1cm程度)



⑧木の実等で飾る時はたっぷり壁材をつけて固定します。



⑨自由に飾ってできあがり!

<参考作品>



カレンダーや写真を飾ったり、自分の名前を描いても楽しいです。



【工夫・留意点】

- ダンボールをはめ込む作業は子供には難しいので、先生が手をかしてあげてください。
- 表面に壁材を塗るときには、表面を平らにしたり、波をうたせたり等、表情をつけると良いでしょう。
- 水を含んだ壁材が乾くには時間が掛かりますので、あわてないで飾りつけができます。ただ、乾くまでにゴミがつかないようにすることも必要です。(新聞紙を被せるなど)

【応用・発展】

- 飾りは、木の実等の自然のものだけでなく、レンガの破片、小石、ハリガネなど、身近にあるいろいろなものも使えます。子供たちはその中から自由に発想して飾りつけます。

【参考 等】

* 壁材はホームセンターなどで購入できます。